

WANAニュース

WE ARE NOT ALONE

WANAの鐘



WANAとは、We Are Not Aloneの頭文字であって、「私達は1人ぼっちではない」という意味です。WANAの鐘は地域との連帯とお年寄りの「仲間の輪」を示しています。



富士山は日本一の山、雄大です

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃の清和会後援会活動には、過大なご尽力を賜りまして、心より御礼申し上げます。



さて、現在日本では、働き世代人口は減少して、増々の高齢化社会となつてきているのではないのでしょうか。人生の先輩方を手厚くお世話しなければならぬ我々世代でございますが、そこは清和会という高品質のサービスを提供いただけ、プロにお任せすることが、お互いに最良の選択肢であります。そして、この質の高い介護サービスを我々のみならず、日本の宝として、世界に向けて

発信していく機会があつたら良いと思っております。外国人研修制度をご存じでしょうか。制度の目的の一つ目は、人選された外国人の方々が、日本の技術やサービスを研修により習得し、帰国後自国にて広めることです。二つ目には、研修中スキル向上により、企業の労力増加に期待できることにあります。私の会社にて目的としては、後者への期待により、本年2月より

この制度を利用し、実習生を受け入れます。今後、将来的に清和会にて、この制度を活用される際には、完全サポートいたしますので、ぜひとも、世界へ清和会の介護サービスをアピールしていただきたいと希望しております。今年も沢山の夢や希望が叶いますよう、そして、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 清和会

大切なご家族の事だから... やさしさと心のもつたサービスを心がけます。

特別養護老人ホーム ワールドナーシングホーム tel.(047)467-6111

特別養護老人ホーム 第2ワールドナーシングホーム tel.(047)461-9111

船橋市北老人福祉センター tel.(047)449-7601

船橋市北老人デイサービスセンター tel.(047)440-1615

二宮・船橋在宅介護支援センター・ケアプラン船山満 tel.(047)461-9993

ケアハウス市立船橋長寿園 tel.(047)461-9994

前原在宅介護支援センター・ケアプラン前原 tel.(047)403-3201

●ホームページ ● http://wana.or.jp/

謹賀新年

二〇一八年元旦

清和会

愛に根ざした介護

年頭あいさつ



これから100年時代を生きる

社会福祉法人 清和会 理事長 林 静誠

謹賀新年
明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。次代を先取りし近代日本を創立した我が国の先人たちは、①長生きしたい、②豊かになりたい、③上級の学問がしたいと、国造りに努力を重ね、この3つを叶える事が出来たものと実感

してあります。さて皆さん昨年末に、100歳まで生きる事が当たり前となる時代に備え、産経新聞社は「100歳時代プロジェクト」を立ち上げ、各分野の英知を結集し、超高齢化社会を生き抜く知恵を備え、解決策を議論し、指針を提言して発信する「ヘルスケア委員会」を発足させた。という記事が載つて居りましたので、一部をご紹介致します。超高齢化社会を生きる最大の課題は、元気に生活できる健康寿命を延ばし、平均寿命との差をいかに縮めるかにある。一昨年の日本人の平均

均寿命は男性が80・98歳、女性が87・14歳。これに対し、健康寿命は二ツセイ基礎研究所の試算で男性が72・14歳、女性は74・94歳。介護や医療に依存した期間である寿命の差は男性で約9年、女性で約12年となっています。

認知症の患者数は2025年に700万人を突破し、65才以上の5人に1人を占めると推計されており、対策は急務です。健康寿命延伸、認知症対策を探索プロジェクト委員会委員に東京医科歯科大学の特任教授の朝田隆氏、慶應

義塾大学大学院医学研究科の岡野栄之氏、国立長寿医療研究センター予防老年学研究部長の島田裕之氏の3氏が選ばれ、今後「ライフプラン委員会」「安心・安全社会委員会」等も順次立ち上げる。

健康寿命を延ばしていく上で、最大の阻害要因が認知症です。認知症の発症や進行を予防する効果的な方法は、どんな病気でも予防方法は3つ。「運動、栄養、米養」ですが、認知症の場合はこれに知的刺激や社会交流が加わる。

認知症は、記憶力や判断力に障害が起こり、日常生活に支障を来します。認知症について正しく知り、早期に予防や改善に取り組んで下さい。当施設系列の千葉病院・神経内科津田沼・神経内科千葉では、関係施設などと連携を図りながら、

「知的刺激」とは運動と文科系がある。運動は効果がある。文科系では美術、音楽、ゲームなどで、つまり学習です。新しいことを学ぶと、それまで休んでいた予備軍細胞が活性化する。「社会交流」団体や地域活動です。一人では心が折れてしまうので仲間がいると続けられます。重要なことは習慣化し継続することです。(2017年11月21日、産経新聞掲載より要旨)

清和会が高齢者が100年時代を楽しく、住み慣れた地域で安心して生活を続ける事が出来る支援事業を推進してまいります。

1 「認知症セミナー」
専門医による認知症セミナーの開催。

認知機能低下すると、体を動かさなくなり、人との交流も減ってきます。頭が衰えると体も衰える。認知症というのは、やる気とか意欲がなくなる病だと思つて下さい。

2 「はさま」
オレンジカフェ
誰でも気軽に立ち寄り、認知症について一緒に語り、理解を深める集いの場です。

3 「WANA」
オレンジカフェ
認知機能が低下すると、体を動かさなくなり、人との交流も減ってきます。頭が衰えると体も衰える。認知症というのは、やる気とか意欲がなくなる病だと思つて下さい。

100年時代
私も、毎年穏やかで平和な元旦を迎えることが出来ますのは、行政機関、地域諸団体のご協力、そして法人役員各位のご支援のおかげです。